

三広第57号の2
令和8年3月30日

さんだ防災リーダーの会 様

三田市長 田村 克也



三田市立小・中学校体育館への空調設備（エアコン）の設置について（回答）

陽春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、市政の推進に格別の御理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和8年2月24日付で提出のありましたみだしの件につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

児童生徒の安全確保について（教育総務課）

近年の夏季における酷暑の状況から、学校教育活動において熱中症対策など児童生徒の安全確保の重要性が増しており、体育館における暑さ対策もこれまでから課題であると認識しております。

ご要望の学校体育館への空調整備につきましては、体育館が児童生徒の学びの場であることを踏まえ、空調設備の設計業務費（小中学校7校分）を令和8年度予算に計上するなど、整備に向けた準備を進めております。令和9年度以降についても、計画的な整備について検討していくこととしております。

また、学校体育館への空調整備となると、ハード整備やランニングコストに相当な財源確保が必要となるため、「屋内運動場の空調設備整備事業」等の国の制度を積極的に活用するなど、市の財政負担の軽減についても併せて検討してまいります。

地域避難所としての機能確保について（危機管理課）

三田市では、これまで、市民の皆さんや市議会からのご要望、また、近隣市町の状況を踏まえ、小・中学校の体育館（市指定避難所）への空調整備は喫緊の課題であるとの認識のもと、情報収集や財源確保策の検討を行ってまいりました。その結果、児童生徒の安全確保の項でも述べました通り、令和8年度当初予算において、小・中学校体育館への空調設置事業予算が可決されました。

当該事業の推進に当たっては、多大な費用が伴うことから、国の交付金などを活用して市の財政負担の軽減を図りつつ、庁内関係課の連携のもと、計画的かつスピード感を持って整備できるよう事業に取り組みます。

なお、一度に全ての体育館に空調を整備することは難しいことから、事業の効率化と予算面での工夫を図りながら取り組みを進めることとしております。

また、災害時における停電時の対策は、防災の観点から非常に重要であるとの認識のもと、本市の状況なども踏まえ検討したいと考えております。

最後に、今後とも市民の皆さんに寄り添った形で防災機能の充実と公共施設の環境改善に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ

- ・児童生徒の安全確保について…学校教育部 教育総務課

TEL：079-559-5131

- ・地域避難所としての機能確保について…危機管理部 危機管理課

TEL：079-559-5057

- ・市民の声について…総合政策部 広報広聴課

TEL：079-559-5035